

機能一覧

時間別表示	カウント人数を時間別グラフで表示
性別分布表示	カウント人数を男女別に分けて時間別グラフで表示
年齢分布表示	カウント人数を年齢別に分けて時間別グラフで表示
1日の総数表示	1日のカウントした人数を表示
実数表示	1日のカウント人数を実数で表示(男女別)
比率グラフ表示	1日のカウント人数を男女比グラフ・年齢別比グラフ・男女年齢別比グラフで表示
滞留時間表示	滞留時間をグラフで表示
時間別表示	時間帯ごと、性別ごとの滞留時間の平均と最大を表示
滞留時間分布	滞留時間の分布を表示
カウント人数の合算	複数のカメラのカウント人数を合算して表示
CSV出力機能	カウントした人数をCSVファイルに出力
グラフ保存機能	各グラフをPNG/JPEG/PDF/SVGフォーマットで出力

オプション

Web API出力機能	カウントした人数をWeb APIで出力
誘引率表示	複数の地点のカウント人数を基に誘引率を計算しグラフで表示
A/B比較機能	2地点のカウント人数や誘引率を並べて表示

システム導入の流れ



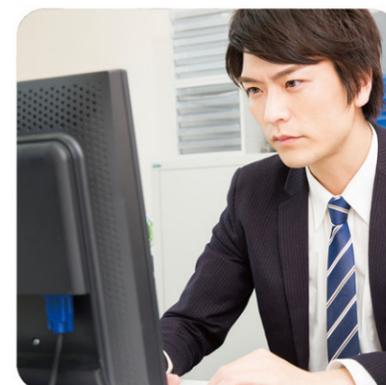
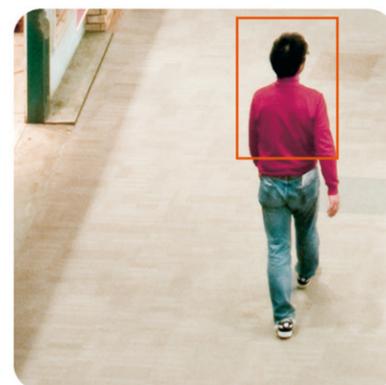
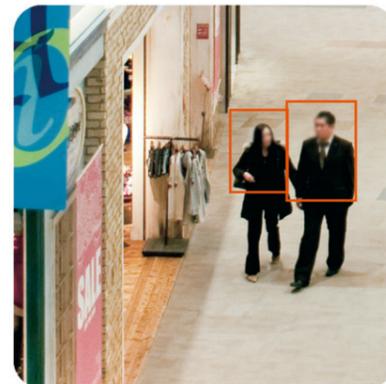
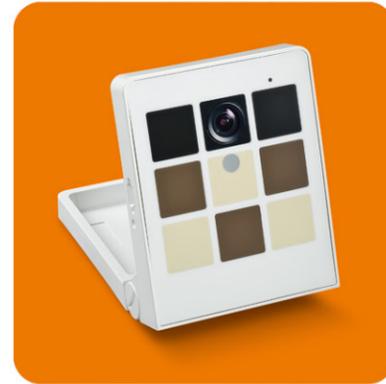
○「人物カウント」と「属性推定」の画像認識には、PUX株式会社の画像認識ソフトウェアを利用しています。
 ○本システムによる検出精度は、カメラの設置環境等により大きく変化します。また、本システムは侵入や盗難などを防止することを目的とした製品ではありません。これらによる事件・事故および損害の発生について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 ●「Vieureka」および「Vieureka」ロゴは、パナソニック株式会社の商標です。●「Wi-Fi」は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。●その他、記載の会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

●お問い合わせは…

パナソニック株式会社
ビジネスイノベーション本部
事業開発センター
Vieurekaチーム

〒571-8508 大阪府門真市大字門真1006番地
Eメール: info_vieureka@ml.jp.panasonic.com
このカタログの内容についてのお問い合わせは上記にご相談ください。

このカタログの記載内容は
2018年7月現在のものです。



店舗の“動き”が見える、分かる
来店客の動向/属性情報をスマート活用

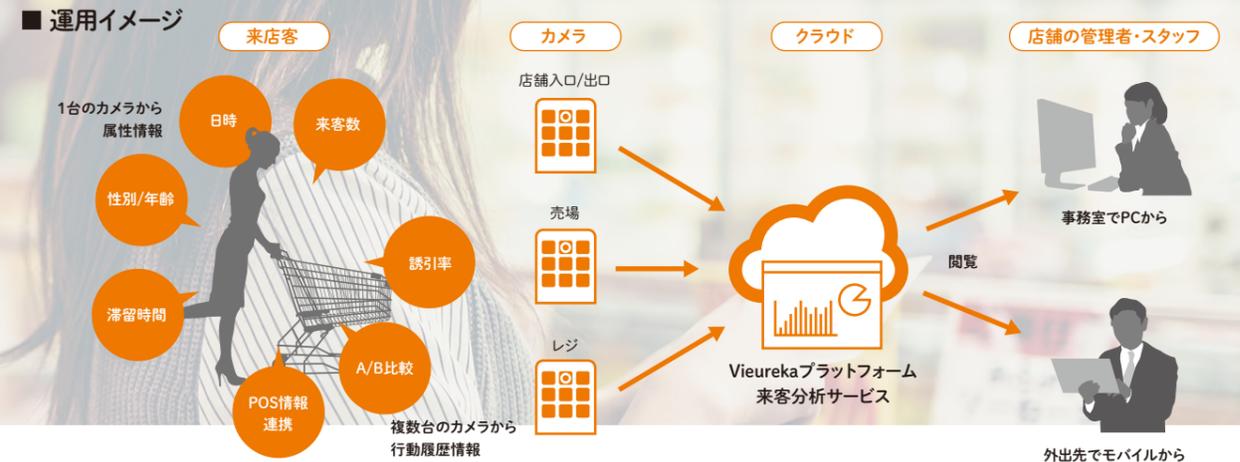




来店客の動向／属性情報をスマート活用

パナソニックの「Vieureka (ビューレカ) プラットフォーム (以下、Vieureka PF)」は、カメラ本体に搭載された画像認識機能を入れ替え/削除することができ、さまざまなIoTデバイスとして活用可能。クラウドを利用するため、カメラの設置とネットワーク接続だけで、スピーディにサービスを開始できます。お客様の店舗マーケティングの活性化や売場の改善サイクルを効率的にサポートします。

「Vieureka」は、View (見る) と Eureka (ギリシャ語に由来する感嘆詞で「ひらめいた」の意味) を組み合わせた造語です。お客様のビジネスに対する発見や革新をサポートし、ともに前進をしていく思いが込められています。



来店動向の“見える化”に向けたシステムの構築をスムーズに実現します

- 1 人物および顔の情報検出により、来客の属性や行動を見える化**
パナソニックが培ってきた画像認識技術により、来店客の人数カウントや属性、滞留時間を取得。来客情報は、メタデータのみをクラウドに送信。顧客のプライバシーにも配慮した形で、システムの構築が可能です。
- 2 クラウドサービスでスピーディに現場導入、スマートに運用展開**
コンパクトで高性能なカメラとクラウドを組み合わせたサービスにより、トータルコストを抑えてスピーディに導入。必要な画像認識機能だけを使った集計・分析結果を、グラフィカルなユーザーインターフェイスで提供します。
- 3 カメラ増設やデバイス連携など、フレキシブルにシステムを拡張**
店舗内の各売場にカメラを複数設置することで、さらに詳細なデータを活用した分析・可視化が可能です。さらに、センサーや通信などのさまざまなデバイスと連携した活用も可能です。

画像認識機能

Vieureka プラットフォーム対応 センシングカメラ VRK-C201

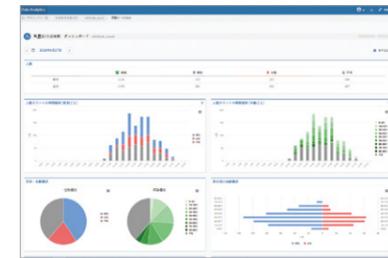
- カメラ本体にアプリ、USB I/Fなどを搭載。
- 小型・軽量設計。設置・施工が容易。

来客分析機能

- 人物・属性カウント (時間別表示/1日総数表示など)
- 滞留時間表示
- 複数カメラによる機能サービス など

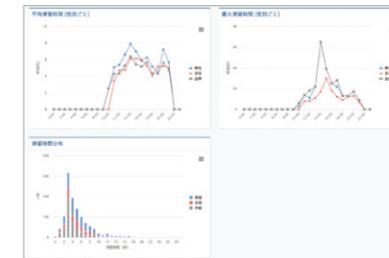
来店客の分析から販売・売場対策をきめ細かく支援するさまざまな機能サービス

カメラからクラウドに送られたメタデータを基に、来店客の人数カウント情報に加え、性別・年齢の属性データや滞留時間などを目的に応じて集計・分析し各種グラフで表示。データはCSV形式で出力でき、グラフを保存することも可能。より詳細な分析・検討を行う店舗マーケティング活動に活かします。



人物・属性カウント

来店客の「期間/時間帯別」の推移や、「性別/年齢」による構成比、そのクロス集計結果などをグラフで表示。売場の改善活動に活かします。



滞留時間表示

「1日/1時間」あたりの滞留時間を集計・分析・可視化。コンパクトなカメラの機動性を活かして、「来店/退店」を対象にした集計や、一定の売場やゾーンにフォーカスした動向分析を可能にします。



CSV出力

必要な期間・データを選択してCSV形式で出力。POSデータなど他のデータと組み合わせ、より詳細な動向分析を可能にします。

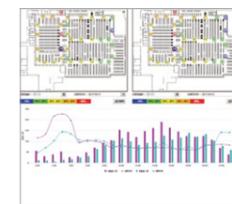
複数カメラによる機能サービス [オプション]

ゾーンごと、あるいは販売施策を施した売場などに設置した複数カメラからのデータを集計・分析することで、従来は見えなかった顧客の行動履歴を可視化。リアル店舗でも顧客のコンバージョン率を高める施策の展開に向けたデータを獲得することができます。



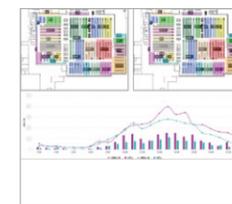
誘引率表示

複数のカメラから得られたデータを解析した情報をマッピング表示。店内の売場、ゾーンごとの詳細な分析や、商品・売場施策の効果を確認できます。



A/B比較機能

店内2地点のカウント人数や誘引率を並べて表示。売場のレイアウトや商品陳列の変更前と変更後を比較して、その効果を検証できます。



POS情報連携機能

お店の実際の売上情報であるPOSデータと売場誘引率のデータを組み合わせることで、顧客の購買率を表示。見込客、非購買客を明らかにできます。

目的や用途に応じて、フレキシブルに活用できる Vieureka PF 対応カメラ

Vieureka PF 対応カメラは、カメラ内の画像認識・分析機能アプリをクラウドから容易に入れ替えて、制御・状態監視を行うことができます。専用のPCなどは不要で、クラウドサービスと Vieureka PF 対応カメラのみでシステムを構築。また、カメラ内でデータを処理して、小容量の認識結果 (メタデータ) のみを送信するためネットワークに掛かる負荷が少なく、必要に応じてカメラ台数の増設を容易に行うことができます。



カメラ本体で画像認識・解析処理

カメラ本体に高速CPUを搭載しており、画像認識・解析アプリをインストールしカメラ内で処理を実行。目的や用途に応じたアプリの入れ替えや削除が可能です。



設置シーンを選ばない、小型・軽量設計

コンパクトボディに機能性とデザイン性を兼ね備え、設置・施工が容易。カメラ部の角度は0~156°可動し、設置・撮影シーンに応じて任意に固定することができます。



活用法を広げる USB I/F 搭載

USB2.0端子を備え、各種のセンサーやWi-Fiなどの通信機能、入力デバイスなどのハード拡張が容易。さまざまなデバイス機器との連携により、活用シーンや活用方法が拡大します。

【導入事例】株式会社トライアルカンパニー様

売場の常時可視化により、商品陳列精度や販促効果が向上

九州地方を中心に24時間営業のスーパーマーケットなどを展開している株式会社トライアルカンパニー様では Vieureka PF による来客分析サービスを導入。店舗の出入口や各売場に複数のカメラを設置して、来客の売場回遊率や到達率、滞留時間などの分析を進めています。

導入にあたっては、顧客のプライバシーに配慮した形で、その行動履歴を可視化・定量化でき、また、高性能カメラとクラウドサービスで導入できるというコストパフォーマンスを評価。実際の運用では、来客の分析をはじめ、販促活動の効果測定や非購買層の測定を実現しています。

